

問 14 電線の導体に関する記述として、誤っているものを次の(1)～(5)のうちから一つ選べ。

- (1) 地中ケーブルの銅導体には、伸びや可とう性に優れる軟銅線が用いられる。
- (2) 電線の導電材料としての金属には、資源量の多さや導電率の高さが求められる。
- (3) 鋼心アルミより線は、鋼より線の周囲にアルミ線をより合わせたもので、軽量で大きな外径や高い引張強度を得ることができる。
- (4) 電気用アルミニウムの導電率は銅よりも低いが、電気抵抗と長さが同じ電線の場合、アルミニウム線の方が銅線より軽い。
- (5) 硬銅線は軟銅線と比較して曲げにくく、電線の導体として使われることはない。